2020年2月26日
日刊建設工業新聞
（仙台・盛岡・山形・郡山会場）

などを急ぐ。

962億円

億93百万円のう
百万円分を繰
とした。
は農業者団体
施設整備を支援
ーアップ事業
百万円、市町村
水田・畑作など
を支援する強い
事業費に20億
産業の農業者
施設整備を支援
農収益力強化
事業費に11
円を計上した。
業の概要は次
・現年補正】
＝567億87
基盤＝76億64
海岸＝53百万
億74百万円▽
百万円▽道路
円▽街路＝9
河川＝137
砂防＝31億11
＝10億79百万
国債】
＝4億50百万
＝15億52百万

円▽造林＝1億円▽治山＝15億96百万円▽道路＝13億60百万円

【国直轄事業費負担金】▽農業農村＝41億39百万円▽水産基盤＝4億16百万円▽道路＝25億40百万円▽河川＝22億28百万円▽砂防＝9億29百万円▽海岸＝99百万円

【特別対策事業費】▽道路＝194億53百万円▽街路＝3億83百万円

【社会資本整備総合交付金に関する債務負担行為】（ゼロ道債）＝56億14百万円。橋梁架け替え、護岸工事など。

20年度予算

▼は新規

●北海道帯広市の2020年度当初予算案は、一般会計が前年度当初比0・8%増の838億5百万円、特別会計と企業会計を加えた総額は3・7%増の1636億84百万円となった。一般会計の普通建設事業費は8・8%減の60億57百万円で、大空地区義務教育学校整備の着工などを盛り込

者を6億3692万円で西

の志津地区と鶴岡市の田麦

んだ。

▼主な事業は次の通り。

▼国土強靭化地域計画策定＝2百万円▽西3・9周辺地区市街地再開発事業＝9億26百万円。再開発事業補助、新築工事（[illegible]）棟、分譲マンション[illegible]空き地整備など▽特[illegible]整備事業＝2億26百[illegible]特殊舗装打ち換え[illegible]バーレイ工事▽道[illegible]改良事業＝5億29百[illegible]大和[illegible]

[illegible]器更新事業＝2億38百万[illegible]▽下水道事業会[illegible]水道整備＝5億[illegible]雨水管整備＝89[illegible]ど。

ト約60トン。
工期は2022年7月29日。

石巻港区雲雀野地区防波堤を公告

28日まで受け付け

東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所は18日、

工事＝2月18日①2月28日②4月10日③同局の港湾土木工事A等級の認定を受け、2004年度以降に1函1200t以上のRCケーソン据え付け工事の元請施工実績があることなど④宮城県石巻市⑤構造物撤去工、地上地盤改良工、土捨

島道路に決めた。同者のみが参加した。

工事場所は岩手県宮古市区界。工事内容は掘削工6300立方㍍、路体盛り土工1500立方㍍、のり面工1080平方㍍、アスファルト舗装工8500平方㍍、コンクリート舗装工5

草橋上部工工事」の落札者を3億0130万円で川田建設に決めた。4者が参加した。

工事場所は岩手県宮古市区界。工事内容はPC橋工、橋梁付属物工、足場など設置工各一式。工期は12月18日。

仙台など4校で合格祝賀会開く

総合資格学院

総合資格学院仙台校（辻本晃一校長）は24日、仙台市青葉区の仙台国際ホテルで2019年度合格祝賀会を開いた。関係者のほか、来賓として宮城県建築士会の砂金隆夫会長や宮城県建築士事務所協会の千葉清純副会長、全日本不動産協会宮城県本部の小林妙子本部長らが出席し、合格者を祝福した。

仙台校では本年度の宮城県の1級建築士合格者のうち6割以上を占める34人の受講生が合格し、14年連続で県内の合格者占有率トップを達成。設計製図試験のストレート合格者数も10人と県内合格者の過半数を占める。

辻本校長は「講師の指導と多大な力添えが実績につながっている」と感謝を述べ、「合格を知った時の思いを忘れないでほしい。これまでの苦労や協力頂いた方々の顔が脳裏によぎったのではないか。今後、困難や壁に当たることもあると思うが、必ず乗り越えられる。有資格者として活躍してほしい」とげきを飛ばした。

東北地区では盛岡、山形、郡山の各校でも祝賀会が開かれた。

合格
総合資格学院 仙台校

仙台校

総合資格学院 盛岡校 合格祝賀会

盛岡校

令和元年度 総合資格学院山形校 合格祝賀会

山形校

郡山校